



優秀賞 今、私達にできること。
近藤史門さん

簡易水道の設置で水くみから解放されたエチオピアの女性たちが、生計向上のためになができるか真剣に、ときにぶつかり合いながら語り合っている場面です。主体的に行動することで、女性たちの人生や村が変わっていくことを感じました。



最優秀賞 手づくりの落ち葉堆肥箱はみんなの宝もの
NPO Nature Center Risen 宮川皓子さん

カンボジアの幼稚園教員養成校で、環境改善活動の一つとして作った落ち葉堆肥箱が完成した場面です。教官と学生が協力して、土台からレンガの積み上げまですべて手作り。環境教育は知識だけでなく、行動をともって初めて身につきます。気持ちと行動が一緒になり喜びが爆発した、その瞬間を撮影しました。



優秀賞 さあ、手を洗おう！
ILOフィリピン事務所

フィリピン・ミンダナオで、国際労働機関 (ILO) が協力し住民たちの手によって水道が完成しました。今まで水くみをしていた子どもたちが、さっそく水道で手を洗って大喜び。手洗いは、新型コロナの感染防止にも重要です。



優秀賞 持続可能なカンボジアを考える
山岸真喜子さん

JICA青年海外協力隊として赴任した小学校教員養成学校での一コマです。散乱するごみを減らし、町をきれいにする方法を考える授業の一環で、学生たちはさまざまな素材が土に還るまでの時間を真剣に予想しました。

Q₃ EARTH CAMPでも
A₃ フォトコンテストを開催したの？
「輪になって語ろう。地球の未来。」をテーマに作品を募集しました。受賞作は外務省のウェブサイトで公開しています。

「グローバルフェスタJAPAN」では、会場で写真展を開催して受賞作品などを多数展示していました。EARTH CAMPはオンライン上での開催ということで、募集するかどうかざりざりまで迷いましたが、楽しみにされている方も多

いため開催を決めました。募集期間が短くなってしまい、応募作品は例年よりも少なかったのですが、国内外からバラエティ豊かな作品が集まりました。その分、選考が難しく、どの作品にも受賞の可能性があったと思います。

今回、最優秀賞1点、優秀賞3点を選び、1月31日に表彰式を行い、その模様をオンラインで配信しました。1名はリモートでの参加でしたが、ほか3名には会場で、植野篤志国際協力局局長より賞状を手渡すことができました。受賞作と最終選考を通過した作品13点は、現在外務省のウェブサイトに掲載されています。



左から宮川さん、植野局長、山岸さん、ILOフィリピン事務所代理の高崎駐日代表。

リモートで参加した近藤さん。

EARTH CAMP
外務省フォトコンテスト
(結果発表)



Q₁ EARTH CAMPは、
A₁ 1 どんなキャンペーン？

新型コロナウイルス感染症が広がる今、あらためて国際協力について考える多様なオンラインイベントを実施しています。

2020年は新型コロナ感染拡大の影響で、外務省とJICA、NPO国際協力NGOセンター (JANIC) が長年にわたって共催してきた国際協力の屋外イベント「グローバルフェスタJAPAN」を開催することができませんでした。新型コロナへの対策に追われ、他国に関心を向けにくい雰囲気が世界的に生まれているのも事実ですが、一方で新型コロナとその負の影響を乗り越え、より強い社会をつくるために、今こそ世界がつながらなければとい

う声も上がっています。

そこで、日本国内での国際協力への関心が途切れないように企画されたのがEARTH CAMPです。「国際協力の日」にあたる20年10月6日から21年3月31日までをキャンペーン期間とし、国際協力に関わるさまざまなオンラインイベントを開催、紹介しています。テーマは「輪になって語ろう。地球の未来。」ぜひウェブサイトにもアクセスしてみてください。



Q₂ 外務省主催の
A₂ 2 注目プログラムは？
写真の力で国際協力を伝えるフォトコンテストです。

「グローバルフェスタJAPAN」では、毎年外務省がフォトコンテストを主催してきました。10年以上継続する中で、アフリカ開発会議が開催される年は「成長するアフリカと日本」というように、時宜に合ったテーマを設定して作品を募集してきました。毎年200点近い作品が全国から集まる人気のコンテストです。

写真のよさは、一目で現場の雰囲気が伝わること。現場に行くことはできなくても、写真を通して国際協力を身近に感じてもらうことができます。また撮影する人にとっても、写真は取り組みやすい表現方法ではないかと思いま

す。最近ではスマートフォンが普及して、写真はとても身近なものになっています。途上国の現場で体験したこと、感じたことを多くの人に伝える——そうした役割を写真に期待したいと思います。



©DLE



教えて! 外務省!
知っておきたい
国際協力³⁰

現在、オンライン上で開催されているEARTH CAMP。国際協力に関するさまざまなイベントを展開中です。

今月のテーマ

輪になって語ろう。地球の未来。
EARTH CAMP
アース
キャンプ

答えてくれた人



外務省 国際協力局
政策課 事務官

古城勇人 (ふるじょう・はやと) さん
大手ゼネコン勤務、在エジプト日本国大使館派遣員を経て2018年外務省入省。G20サミット事務局などを経て、19年11月より現職。